

大学図書館職員短期研修

1. 目的

大学図書館等の活動を活性化するため、大学図書館等の職員が、今後の図書館の企画・活動を担う要員となる上で必要な、図書館業務の基礎知識・最新知識を修得する。

2. 到達目標

国内外の大学図書館等における最新の動向や事例を学び、図書館業務の推進および改善について、主体的に考えることができるようになる。

3. 受講対象者

以下の条件をすべて満たす者を対象とする。

(1) 所属機関

大学等（大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関法人、大学校、独立行政法人および文部科学省の施設等機関）。

(2) 勤務形態

現在、大学等から直接雇用されて図書館等に勤務し、また受講後も一定期間の図書館勤務を予定している職員。

注：大学等からの直接雇用ではない方（派遣職員等）は対象外。

(3) 年齢

2025年4月1日現在の年齢が35歳以下であること。

ただし、応募状況により36歳以上の職員の受講も可とすることがある。

(4) 勤務年数

2025年4月1日現在、大学等での図書館勤務年数が2年以上10年以下であること。

ただし、応募状況により、勤務年数が10年を超える職員の受講も可とすることがある。

なお、現所属機関の勤務以前に、受講条件(1)(2)を満たす勤務年数がある場合は、通算してもよい。

※ 過去に大学図書館職員短期研修（2006年度までの旧称「大学図書館職員講習会」も含む）を受講したことがある者は原則として受講対象としない。

4. 受講の前提となる知識・環境

- 図書館業務の概要を把握していること。
- チャットツール（slack）で事前・当日・事後の連絡を行えること（slackアカウントは国立情報学研究所で用意する）。
- Webに接続したPC・ヘッドセットを用意し、Web会議システム（Zoom）を使って受講可能なこと。
- グループ討議でGoogleドライブを使用するので、使用するPCでGoogleドライブ内のドキュメントの使用が可能なこと。（Googleドライブの設定は事務局で行うので、Googleアカウント取得等の事前準備は必要ない。また、使用するPCにOffice（Word、Excel、

PowerPoint等)がインストールされている必要もない)。

- 通信容量制限や速度制限があるネットワーク環境の場合は、利用状況によって遅延等が発生する場合がありますので、注意すること(またネットワークへの接続は有線が望ましい)。

5. 開催会場・開催期間等

開催会場	開催日時		申込締切日	定員
Web 開催	2025.10.28 (火) ~ 10.31 (金)	第1~3日 9:30~17:30 第4日 9:30~17:00	2025.7.25 (金)	40名

2026年度は東京大学総合図書館を、2027年度は京都大学附属図書館を会場として集合開催を予定している。

6. 主な研修内容(予定)

- 大学図書館の現状と課題
- 大学図書館における各種業務・サービスの最新動向
- 国立情報学研究所の学術コンテンツ事業
- グループ討議、成果発表

参考：2024年度大学図書館職員短期研修カリキュラム

<https://contents.nii.ac.jp/hrd/librarian/2024/result>

7. 受講の申込みと受講者の決定

受講希望者の所属機関が、研修申込システムから申込みを行う。主催機関は推薦された者の中から受講者を選考し、各所属機関の長または所属部局の長に対して結果を通知する。

※ 研修申込システムからの申込み時に、必ず推薦書データ記入例を確認の上、入力すること。

<https://contents.nii.ac.jp/hrd/apply/example>

※ 「勤務形態」については、以下のように選択すること。

フルタイム、大学等直接雇用、無期雇用のすべてを満たす場合：常勤

パートタイム、大学等直接雇用、無期雇用のすべてを満たす場合：非常勤

フルタイムまたはパートタイム、大学等直接雇用、かつ有期雇用の場合：その他

注) これ以外の選択肢もあるが、選択しないこと。

※ 申込み手順の詳細は、『研修申込システム利用手順』を参照。

8. 経費

研修費および教材費	無料
-----------	----

9. 修了証書

この研修において所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。

10. 研修概要ウェブサイト

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/tanken>

11. その他

本研修は、東京大学附属図書館、京都大学附属図書館、国立情報学研究所が主催する。